(ｳ) 円について，中心，半径，直径を知ること。また，円に関連して，球についても直径などを知ること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 図形を構成する要素に着目し，構成の仕方を考えるとともに，図形の性質を見いだし，身の回りのものの形を図形として捉えること。

C　測定

(1) 量の単位と測定に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 長さの単位（キロメートル（km））及び重さの単位（グラム（g），キログラム（kg））について知り，測定の意味を理解すること。

(ｲ) 長さや重さについて，適切な単位で表したり，およその見当を付け計器を適切に選んで測定したりすること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 身の回りのものの特徴に着目し，単位の関係を統合的に考察すること。

(2) 時刻と時間に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 秒について知ること。

(ｲ) 日常生活に必要な時刻や時間を求めること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) 時間の単位に着目し，時刻や時間の求め方について考察し，日常生活に生かすこと。

D　データの活用

(1) データの分析に関わる数学的活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア　次のような知識及び技能を身に付けること。

(ｱ) 日時の観点や場所の観点などからデータを分類整理し，表に表したり読んだりすること。

(ｲ) 棒グラフの特徴やその用い方を理解すること。

イ　次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(ｱ) データを整理する観点に着目し，身の回りの事象について表やグラフを用いて考察して，見いだしたことを表現すること。

〔数学的活動〕

(1) 内容の「A数と計算」，「B図形」，「C測定」及び「Dデータの活用」に示す学習については，次のような数学的活動に取り組むものとする。

ア　身の回りの事象を観察したり，具体物を操作したりして，数量や図形に進んで関わる活動

イ　日常の事象から見いだした算数の問題を，具体物，図，数，式などを用いて解決し，結果を確かめる活動

ウ　算数の学習場面から見いだした算数の問題を，具体物，図，数，式などを用いて解決し，結果を確かめる活動

エ　問題解決の過程や結果を，具体物，図，数，式などを用いて表現し伝え合う活動

〔用語・記号〕

等号　不等号　小数点　$\frac{1}{10}$の位　数直線　分母　分子　÷

3　内容の取扱い

(1) 内容の「A数と計算」の(1)については，１億についても取り扱うものとする。

(2) 内容の「A数と計算」の(2)及び(3)については，簡単な計算は暗算でできるよう配慮するものとする。また，計算の結果の見積りについても触れるものとする。

(3) 内容の「A数と計算」の(3)については，乗数又は被乗数が０の場合の計算についても取り扱うものとする。

(4) 内容の「A数と計算」の(3)のアの(ｳ)については，交換法則，結合法則，分配法則を取り扱うものとする。

(5) 内容の「A数と計算」の(5)及び(6)については，小数の0.1と分数の